

平成28年度予算見積調書

課室名: 危機管理課

担当名: 震災予防・復興支援担当

内線: 8146

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	「大地震で生き残る」防災学習拠点事業			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	震災予防のまちづくり事業費		
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令	災害対策基本法			戦略項目	05	大規模災害への備え		
					分野施策	010501	危機管理・防災体制の強化			
<p>1 事業の概要</p> <p>本県防災学習センターは開館から20年以上が経過し、情報の陳腐化や展示機器等の老朽化という課題を有している。自助・共助の推進に資する施設としてより効果的な防災教育を提供していくため、「埼玉県防災学習センターあり方検討委員会報告書」を踏まえ、展示等の更新を実施していくものである。</p> <p>(1)防災学習センター施設改修の設計に要する費用 36,336千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア. 防災学習センター展示フロア改修の設計に要する費用 33,151千円</p> <p>(ア)展示改修業務委託(設計) 31,648千円</p> <p>(イ)検討委員会等報償費 1,290千円</p> <p>(ウ)職員旅費 173千円</p> <p>(エ)検討委員会報告書(解説書) 40千円</p> <p>イ. 防災学習センター設備改修の設計に要する費用 3,185千円</p> <p>給排水設備改修工事 / トイレ洋式化改修工事 / 電気設備改修工事</p> <p>(2) 事業計画 平成27年度～平成29年度</p> <p>(3) 事業効果 施設来館者数 自助の取組の実施率</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 防災関係者(学識経験者、防災科研、気象台、市町村消防など)をメンバーに加えた「展示等検討委員会(仮称)」を設置し、業者の企画提案をベースに、展示内容(情報)の細部について検討する。</p> <p>(5) その他</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500×1.0人=9,500千円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	36,336	県債						12,336	34,502	
前年額	1,834							1,834		